



(様式第 9)

東海大医総第 13-244号  
平成 25 年 10 月 5 日

関東信越厚生局長 殿

学校法人 東海大学  
開設者名 理事長 松前達夫

東海大学医学部付属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 24 年度の業務  
に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	122人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第 13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	487人	18.1人	505.1人	看護補助者	164人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	23人	2.2人	25.2人	理学療法士	20人	臨床検査技師	140人
薬剤師	65人	2.0人	67.0人	作業療法士	6人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0.0人	視能訓練士	8人	その他	0人
助産師	21人	0人	21.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	933人	37.1人	970.1人	臨床工学技士	25人	医療社会事業従事者	10人
准看護師	2人	0人	2.0人	栄養士	0人	その他の技術員	12人
歯科衛生士	7人	0人	7.0人	歯科技工士	1人	事務職員	200人
管理栄養士	11人	0人	11.0人	診療放射線技師	68人	その他の職員	0人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数  
歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	778人	17人	795人
1日当たり平均外来患者数	2,601人	97人	2,698人
1日当たり平均調剤数			1,693 剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
急性リンパ性白血病細胞の免疫遺伝子再構成を利用した定量的PCR法による骨髄微小残存病変(MRD)量の測定	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
腹腔鏡下センチネルリンパ節生検(早期胃がん)	0人
術後のホルモン療法及びS-1内服投与の併用療法原発性乳がん(エストロゲン受容体が陽性であってHER2が陰性のものに限る)	1人
上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対するパクリタキセル毎週静脈内投与併用カルボプラチン3週毎腹腔内投与	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 3 その他の高度の医療

医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			
医療技術名		取扱患者数	人
当該医療技術の概要			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

## 高度の医療の提供の実績

### 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	75人	・膿疱性乾癬	14人
・多発性硬化症	74人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・重症筋無力症	92人	・原発性胆汁性肝硬変	51人
・全身性エリテマトーデス	374人	・重症急性膵炎	9人
・スモン	2人	・特発性大腿骨頭壊死症	35人
・再生不良性貧血	97人	・混合性結合組織病	63人
・サルコイドーシス	45人	・原発性免疫不全症候群	11人
・筋萎縮性側索硬化症	22人	・特発性間質性肺炎	26人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	184人	・網膜色素変性症	21人
・特発性血小板減少性紫斑病	134人	・プリオン病	0人
・結節性動脈周囲炎	41人	・肺動脈性肺高血圧症	6人
・潰瘍性大腸炎	267人	・神経線維腫症	16人
・大動脈炎症候群	25人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ピュルガー病	12人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1人
・天疱瘡	21人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	4人
・脊髄小脳変性症	52人	・ライソゾーム病	8人
・クローン病	101人	・副腎白質ジストロフィー	3人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0人
・悪性関節リウマチ	19人	・脊髄性筋萎縮症	0人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	247人	・球脊髄性筋萎縮症	1人
・アミロイドーシス	5人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	2人
・後縦靭帯骨化症	54人	・肥大型心筋症	4人
・ハンチントン病	1人	・拘束型心筋症	0人
・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	44人	・ミトコンドリア病	7人
・ウェゲナー肉芽腫症	17人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	2人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	33人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	25人	・黄色靭帯骨化症	3人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、AD H分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	60人

(注)「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
・乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	・
・エキシマレーザー冠動脈形成術	・
・超音波骨折治療法	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・
・	・

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

#### 6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	6回/年
部 検 の 状 況	部検症例数                      41 例                      /                      部検                      5.30%

(様式第11)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
慢性腎臓病進行の機序	松阪 泰二	腎・代謝内科学	7,000,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
血小板細胞の構成論的理解による心筋梗塞発症メカニズムの理解と制御法の開発	後藤 信哉	循環器内科学	2,900,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
造血幹細胞ニッチを標的とした新規白血病治療法の開発	安藤 深	血液・腫瘍内科学	5,900,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
ザクロ果汁の抗ヘリコバクター・ピロリ作用に関する研究	松嶋 成志	消化器内科学	500,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
医療用携帯電話の細菌汚染と使用背景に関する調査研究	金子 明寛	口腔外科学	500,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
漢方薬の分子基盤の構築と臨床応用	新井 信	東洋医学寄付講座	700,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
胆汁うっ滞治療薬開発を目的とした胆汁分泌機構の包括的解析	加川 建弘	消化器内科学	600,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
イヌ梗塞モデルにおけるⅢ群抗不整脈薬が左室貫壁性再分極に及ぼす検討	吉岡 公一郎	循環器内科学	1,100,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
臨床応用を考慮したRNA干渉法による副甲状腺ホルモン産生制御法の開発	田中 礼佳	腎・代謝内科学	800,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
照射中の監視追従可能なライナック定位手術的照射用高精度画像誘導照射法の開発	国枝 悦夫	放射線治療科学	800,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
骨格筋由来多能性幹細胞移植と生体吸収チューブを用いた末梢神経再生	内山 善康	整形外科	200,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
精神的ストレスが口腔神経因性疼痛に与える影響と唾液腺におけるBDNF発現について	太田 嘉英	口腔外科学	500,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
口腔扁平上皮癌における癌幹細胞関連分子群の役割	山崎 浩史	口腔外科学	800,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
カルシウムイオンナノレベルイメージングによる血小板内活性化機能に関する研究	田村 典子	循環器内科学	100,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
皮膚筋炎発症におけるCADM-140抗原(MDA5)の病因的役割の追究	佐藤 慎二	リウマチ内科学	1,300,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
腎障害の進展における抗酸化防御機構の関与	新村 文男	小児科学	1,100,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
軽度認知機能障害から認知症への移行を臨床情報と画像所見から予測する識別器の作成	橋本 順	画像診断学	900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
前立腺癌に対するヨウ素125密封小線源療法後のPSAバウンスを予測する研究	菅原 章友	放射線治療科学	900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
肺癌治療に直結する因子としてのSUVmax定量性確立と多数の定位治療例による検証	武田 篤也	放射線治療科学	1,000,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
過去症例のCT及び3D線量分布変形手法による重複再照射許容性の定量的評価法の確立	秋庭 健志	放射線治療科学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
消化器癌の血清DNA断片を標的とした悪性度に関する遺伝子診断法の基礎的臨床的検討	小澤 壮治	消化器外科学	1,500,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
MRI情報に基づいた脳腫瘍に対する温熱・化学療法の創生	松前 光紀	脳神経外科学	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
D-セリン代謝関連酵素とモルヒネ鎮痛耐性形成との関連に関する研究	伊藤 健二	麻酔科学	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
子宮腫瘍(体癌・頸癌)及び子宮内膜における糖鎖発現・機能とその臨床応用	三上 幹男	産婦人科学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
子宮体部明細胞腺癌における新たな発癌プロセスと創薬	平澤 猛	産婦人科学	1,500,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
三次元動作解析システムによる強制吸気・呼気時の胸部運動評価	花山 耕三	リハビリテーション科学	2,400,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
プラズマ技術を用いた表面形状・薬剤徐放制御による大動脈ステントグラフト材料の開発	長谷部 光泉	画像診断学	1,700,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
造血幹細胞移植後肺合併症とレニン・アンジオテンシン系	鬼塚 真仁	血液・腫瘍内科学	2,500,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
関節リウマチ骨破壊に果たすTh17細胞関連サイトカインの役割	鈴木 康夫	リウマチ内科学	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
抗菌活性を持つ培養皮膚の生体内における機能の解析	猪口 貞樹	救命救急医学	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
椎間板線維輪再生に向けた至的細胞ソースの解析研究	酒井 大輔	整形外科	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
吸入麻酔薬セボフルランの鎮痛作用に関する研究	金澤 正浩	麻酔科学	2,000,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
多能性幹細胞移植による頭頸部癌術後機能回復のための再生医療の研究	大上 研二	耳鼻咽喉科学	1,600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業



研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
危機管理対策 鳥類のバイタルサインを信号処理する研究	中島 功	救命救急医学	600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
リポソーム封入ヘモグロビンによる気管支断端における創傷治癒促進効果の検討	武市 悠	呼吸器外科学	1,000,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
早期喫煙暴露とCOPD患者における頸動脈内膜中膜複合体肥厚度の関係	海老原 明典	呼吸器内科学	600,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
FXVD5の甲状腺癌細胞接着への関与とプロテオーム解析による関連蛋白質の検討	佐藤 温洋	内分泌内科学	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
複合型幹細胞シートを用いた放射線肺炎・線維症の治療	玉井 好史	放射線治療科学	1,100,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
術後痛におけるD体アミノ酸の作用に関する研究	松田 光正	麻酔科学	800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
重粒子線を用いた致死性心室性不整脈の新規治療開発	網野 真理	救命救急医学	900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
真菌成分によるTh2型自然免疫応答と遷延性気道炎症の病態解明	友松 克允	呼吸器内科学	1,500,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
臨床疫学及び医療経済学に基づく二次性副甲状腺機能亢進症の治療戦略確立	駒場 大峰	腎・代謝内科学	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
川崎病の冠動脈病変と酸化ストレス	菅沼 栄介	小児科学	800,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
新生仔低酸素脳症の治療法としての大気圧プラズマの有用性	近藤 朱音	産婦人科学	1,000,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
細胞シートによる関節軟骨損傷治療法の開発	小久保 舞美	整形外科	900,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
神経因性疼痛におけるDセリンの作用	伊藤 美保	麻酔科学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
シアン化合物中毒に対する新たな全合成解毒剤に関する研究	山際 武志	救命救急医学	500,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
乾癬における $\gamma\delta$ T細胞の働き	馬淵 智生	皮膚科学	1,700,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
電子飛跡検出型コンプトンカメラによる次世代ガンマ線カメラの開発	株木 重人	放射線治療科学	2,200,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業
椎間板における血管内皮増殖因子(VEGF)の機能解析と椎間板変性症の病態解明	楡山 明彦	整形外科	2,100,000	補委	文部科学省 科学研究費助成事業

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元	
治療の個別化を視野に入れた新たな卵巣明細胞腺癌治療への可能性	宮澤 昌樹	産婦人科学	900,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
口腔癌に対するクロノセラピーの応用-特にメラニンを用いた人為的位相について-	大鶴 光信	口腔外科学	1,300,000	補 委	文部科学省 科学研究費助成事業
RSウイルス気道感染予防によるアトピー型気管支喘息の発症抑制効果に関する研究	望月 博之	小児科学	7,608,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
関節治療を加速する細胞シートによる再生医療の実現	佐藤 正人	整形外科	38,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
慢性突発性血小板減少紫斑病(ITP)に対するリツキシマブの有効性と安全性の検討を目的とした第Ⅲ相オープンラベル試験	安藤 潔	血液・腫瘍内科学	1,000,000	補 委	厚生労働省 科学研究費補助金
次世代生命体統合シミュレーションソフトウェアの研究開発(細胞シミュレーションプラットフォームを血栓止血の主役細胞である血小板に応用することによる統合的な血栓止血シミュレーター基盤モデルの開発)	後藤 信哉	循環器内科学	11,604,546	補 委	文部科学省
創薬コンセプトに基づく戦略的治療デザインの確立(卵巣がんにおける化学療法効果規定因子の探索における検体集積)	平澤 猛	産婦人科学	909,091	補 委	文部科学省
数値人体モデルのための画像評価	丹羽 徹	画像診断学	2,750,000	補 委	独立行政法人 科学技術振興機構
23-A-22 難治性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究(進行肝胆膵がんの治療法の開発に関する研究)	峯 徹哉	消化器内科学	0	補 委	独立行政法人 国立がん研究センター
23-A-17 高感受性悪性腫瘍に対する標準治療確立のための多施設共同研究(リンパ系腫瘍に対する標準的治療確立のための多施設共同研究)	安藤 潔	血液・腫瘍内科学	1,000,000	補 委	独立行政法人 国立がん研究センター
ぜん息発症予防のための客観的評価指標によるスクリーニング基準	望月 博之	小児科学	4,582,000	補 委	独立行政法人 環境再生保全機構
脳疾患治療薬としてPAI-1阻害薬の開発	瀧澤 俊也	神経内科学	9,758,000	補 委	独立行政法人 医薬基盤研究所
マイクロ波による鳥類の呼吸・循環モニタ	中島 功	救命救急医学	758,000	補 委	独立行政法人 科学技術振興機構

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Tissue Antigens	Associations between six classical HLA loci and rheumatoid arthritis:a comprehensive analysis	鈴木 康夫	リウマチ内科学
Clinical Immunology	The recipient CXCL10 +1642C G variation predicts survival outcomes after HLA fully matched unrelated bone marrow transplantation.	鬼塚 真仁	血液・腫瘍内科学
Biology of Blood and Marrow Transplantation	Recipient PTPN22-1123 C/C Genotype Predicts Acute Graft-versus-Host Disease after HLA Fully Matched Unrelated Bone Marrow Transplantation for Hematologic Malignancies	鬼塚 真仁	血液・腫瘍内科学
Int J Hematol.	Huge multinucleated megaloblasts found in a patient with refractory anemia with excess blasts-1.	小島 稔	血液・腫瘍内科学
ONCOLOGY REPORTS	Progression of non-small cell lung cancer: Diagnostic and prognostic utility of matrix metalloproteinase-2, C-reactive protein and serum amyloid A	阿部 直	呼吸器内科学
Health Evaluation and Promotion	The Influence of Early Exposure to Tobacco Smoke for Pulmonary Disease - One town model from Erimo, Japan -	海老原明典	呼吸器内科学
Health Evaluation and Promotion	A questionnaire survey on the awareness of recipients of a general health check-up for anti-aging medicine -From knowledge to behavior modification-	桑平 一郎	呼吸器内科学
Health Evaluation and Promotion	Anti-aging health check-up system -For the prevention of potentially progress aging related disadvantageous changes in elderly	桑平 一郎	呼吸器内科学
Lung Cancer	A phase I / II study of carboplatin plus gemcitabine for elderly patients with advanced non-small cell lung cancer:West Japan Thoracic Oncology Group trial(WJTOG)2905	青木 琢也	呼吸器内科学
日本呼吸器学会誌	好酸球増多症と末梢神経障害を伴ったびまん性肺動静脈奇形の1例	浅野浩一郎	呼吸器内科学
Annals of Vascular Diseases	A Case of Pulmonary Varix Associated with Superior Pulmonary Vein Occlusion	田尻さくら子	呼吸器内科学
Circulation Journal	Identification of High-Risk Brugada Syndrome Patients Combined Analysis of Late Potential and T-Wave Amplitude Variability on Ambulatory Electrocardiograms.	吉岡公一郎	循環器内科学
European Journal of Preventive Cardiology	Relation between body mass index,waist circumference,and cardiovascular outcomes in 19,579 diabetic patients with established vascular disease:the REACH Registry	後藤 信哉	循環器内科学
International Journal of Cardiology	Thiazolidinedione use is not associated with worse cardiovascular outcomes: A study in 28,332 high risk patients with diabetes in routine clinical practice Brief title: Thiazolidinedione use and mortality (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
International Journal of Stroke (Webにて公開中)	A modified Essen stroke risk score for predicting recurrent cardiovascular events: development and validation(Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
Journal of Thrombosis and Thrombolysis (THRO)	Atopaxar and Its Effects on Markers of Platelet Activation and Inflammation: Results from the LANCELOT CAD Program	後藤 信哉	循環器内科学
Journal of stroke and cerebrovascular disease	Safety of the Novel Protease-Activated Receptor-1 Antagonist Vorapaxar in Japanese Patients With A History of Ischemic Stroke	後藤 信哉	循環器内科学
Circulation Journal	Rivaroxaban vs. Warfarin in Japanese Patients With Atrial Fibrillation -The J-ROCKET AF Study-	後藤 信哉	循環器内科学
ARCHIVES INTERNAL MEDICINE	Living Alone and Cardiovascular Risk in Outpatients at Risk of or With Atherothrombosis	後藤 信哉	循環器内科学
医学のあゆみ	冠動脈疾患患者における至適な抗血栓療法—人種差を考える	後藤 信哉	循環器内科学
高齢者の薬よろずお助けQ & A100	新規経口抗凝固薬ってどんなの？ 心房細動の脳卒中予防	後藤 信哉	循環器内科学
高齢者の薬よろずお助けQ & A100	ダビガトランの前に腎機能それでも難しい・・・ 高齢者へのダビガトラン(プラザキサ)	後藤 信哉	循環器内科学

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
高齢者の薬よろずお助けQ&A100	脳梗塞予防もアスピリンでいいの？ 高齢者の脳梗塞再発予防における抗血小板薬の選択	後藤 信哉	循環器内科学
高齢者の薬よろずお助けQ&A100	複数の血管床に病変！抗血小板薬を追加したいが・・・ 閉塞性動脈硬化症に対する抗血小板薬併用	後藤 信哉	循環器内科学
高齢者の薬よろずお助けQ&A100	肺血栓塞栓予防に抗Xa薬投与したら出血！ 高齢者の肺血栓塞栓予防	後藤 信哉	循環器内科学
高齢者の薬よろずお助けQ&A100	手術なので抗血栓薬を中止していい？ 高齢者における抗血栓薬の中止	後藤 信哉	循環器内科学
Modern Physician	日本における血栓性疾患の発症実態	後藤 信哉	循環器内科学
medicina	新規経口抗凝固薬：ワルファリンとどこが違うのか？	後藤 信哉	循環器内科学
日本医事新報	臨床試験結果の情報発信の問題点と情報の受け手の教育と……	後藤 信哉	循環器内科学
Pharma Medica	抗血小板薬；最近の動向	後藤 信哉	循環器内科学
内科	抗血栓薬による血栓塞栓症の完全な予防は可能か？	後藤 信哉	循環器内科学
内科	虚血性心疾患に対する抗血小板療法	後藤 信哉	循環器内科学
medicina	心房細動と脳卒中予防におけるワルファリンの使用実態	後藤 信哉	循環器内科学
medicina	臨床試験の世界と実臨床の世界の差異をどう乗り越えるか？	後藤 信哉	循環器内科学
血液フロンティア	直接Xa阻害薬ーリバーロキサバンー	後藤 信哉	循環器内科学
Journal of Thrombosis and Haemostasis	Safety and Efficacy of PAR-1 Antagonists in Patients with Coronary Artery Disease: A Meta-analysis of Randomized Clinical Trials (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
第35回シスメックス学術セミナー	血栓性疾患の発症メカニズムに基づいた新規の予防、治療法の開発	後藤 信哉	循環器内科学
第35回シスメックス学術セミナー	New Approach for the Treatment and Prevention of Thrombotic Disease with Profound Understanding of Mechanism of Its Onset	後藤 信哉	循環器内科学
動脈硬化症の新しい診断・治療標的 倉林正彦 監修	CD40リガンド	後藤 信哉	循環器内科学
Circulation Up-to-Date	冠動脈疾患合併症における抗凝固療法	後藤 信哉	循環器内科学
THERAPEUTIC RESEARCH	ARISTOTLE日本人サブ解析	後藤 信哉	循環器内科学
あなたも名医！新しい経口抗凝固薬、どう使う？	抗凝固療法を行う前に	後藤 信哉	循環器内科学
あなたも名医！新しい経口抗凝固薬、どう使う？	ワルファリン	後藤 信哉	循環器内科学
あなたも名医！新しい経口抗凝固薬、どう使う？	経口抗Xa薬	後藤 信哉	循環器内科学

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
VTEジャーナル	アスピリンによるVTE予防	後藤 信哉	循環器内科学
International Review of Thrombosis	心房細動における抗血栓療法に関する緊急ステートメント	後藤 信哉	循環器内科学
抗血栓療法トライアルデータベース	GARFIELD registry: 抗血栓療法の地域差 (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
抗血栓療法トライアルデータベース	GARFIELD Registry: 腎機能障害をともなう心房細動患者における抗血栓薬使用状況 (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
European Heart Journal	Resistant hypertension: a frequent and ominous finding among hypertensive patients with atherothrombosis (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
JAMA	$\beta$ -Blocker Use and Clinical Outcomes in Stable Outpatients With and Without Coronary Artery Disease.	後藤 信哉	循環器内科学
循環器専門医	日本人患者におけるアテローム血栓症に対する抗血小板療法の臓器特異性	後藤 信哉	循環器内科学
Heart View	抗血小板薬	後藤 信哉	循環器内科学
Circulation Journal	Safety and Efficacy of Adjusted Dose of Rivoroxaban in Japanese Patients With Non-Valvular Atrial Fibrillation (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
月刊循環器 CIRCULATION	非弁膜症性心房細動による塞栓症予防 アピキサバン	後藤 信哉	循環器内科学
日本臨床内科医会誌	循環器疾患における抗凝固療法	後藤 信哉	循環器内科学
日本臨床	新規経口抗凝固薬の位置づけとワルファリンの使い分け	後藤 信哉	循環器内科学
医療係争事例から学ぶ	ワルファリン中止中、術後に起こった脳塞栓症	後藤 信哉	循環器内科学
Stroke	Carotid Atherosclerosis and Risk of Subsequent Coronary Event in Outpatients With Atherothrombosis (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
Thrombosis and Haemostasis	High on-treatment platelet reactivity (HPR): What does it mean, and does it matter? (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
THERAPEUTIC RESEARCH	GARFIELD Registry: 抗血栓療法の地域差	後藤 信哉	循環器内科学
THERAPEUTIC RESEARCH	GARFIELD Registry: 腎機能障害をともなう心房細動患者における抗血栓薬使用状況	後藤 信哉	循環器内科学
日本成人病(生活習慣病)学会会誌	動脈硬化、血栓性疾患の診断と治療—最近の進歩	後藤 信哉	循環器内科学
日経メディカル	薬剤起因性消化管傷害への対応/PPIIによる長期管理の課題	後藤 信哉	循環器内科学
日経ドラッグインフォメーション	ARISTOTLE試験にみるエリキュースの有効性と安全性	後藤 信哉	循環器内科学
Vascular Medicine	新規抗血小板薬のリスク・ベネフィットを探る	後藤 信哉	循環器内科学
Vascular Medicine	適切な抗血栓治療、適切な出血イベントの対策へ向けて—消化器、脳、循環器領域での医療連携の在り方を考える	後藤 信哉	循環器内科学

小計22件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Modern Physician	臨床医のための抗凝固薬・抗血小板薬の使い方 巻頭言	後藤 信哉	循環器内科学
日本心臓病学会誌	非弁膜症性心房細動患者に対するリバーロキサバンの安全性・有効性の検討 -J-ROCKET AF試験における年齢別の部分集団解析-	後藤 信哉	循環器内科学
あなたも名医！新しい経口抗凝固薬、どう使う？ 心房細動を診るジェネラリストのために	巻頭言	後藤 信哉	循環器内科学
Journal of Stroke & Cerebrovascular Diseases	Rivaroxaban versus Warfarin in Japanese Patients with Nonvalvular Atrial Fibrillation for the Secondary Prevention of Stroke: A Subgroup Analysis of J-ROCKET AF (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
Cardiology	Unclassifies Pleomorphic and Spindle Cell Pulmonary Neoplasm with Brain Metastases after Prasugrel	後藤 信哉	循環器内科学
THE AMERICAN JOURNAL of MEDICINE	An International Model to Predict Recurrent Cardiovascular Disease	後藤 信哉	循環器内科学
American Journal of Medicine	Adherence to secondary prevention medications and four-year outcomes in outpatients with atherosclerosis (Webにて公開中)	後藤 信哉	循環器内科学
Digestive Endoscopy	Is the cause of gastric mucosal damage due only to aspirin use? (Webにて公開)	後藤 信哉	循環器内科学
新薬展望	抗凝固薬・抗血小板薬	後藤 信哉	循環器内科学
Pharma Tribune	抗凝固薬の適正使用	後藤 信哉	循環器内科学
Coronary Intervention	抗血小板薬の種類とその作用について	後藤 信哉	循環器内科学
日本医事新報	「独立自尊」の精神に貫かれた痛快な自伝	後藤 信哉	循環器内科学
Thrombosis and Haemostasis	High on-treatment platelet reactivity (HPR): What does it mean, and does it matter?	後藤 信哉	循環器内科学
薬局	特集にあたって	後藤 信哉	循環器内科学
薬局	抗血栓薬(抗凝固薬,抗血小板薬), 血栓溶解薬の違いと使い分け	後藤 信哉	循環器内科学
薬局	日本における抗血栓療法の特徴 -世界との比較-	後藤 信哉	循環器内科学
Digestive Endoscopy	Is the cause of gastric mucosal damage due only to aspirin use?	後藤 信哉	循環器内科学
Annual Review 2013 循環器	新規抗血栓薬の有効性と問題点	後藤 信哉	循環器内科学
CARDIAC PRACTICE	ARISTOTLE Study	後藤 信哉	循環器内科学
第35回シスメックス学術セミナー 「凝固・血小板研究の新展開 - 血栓症制圧に向けて-	血栓性疾患の発症メカニズムに基づいた新規の予防、治療法の開発	後藤 信哉	循環器内科学
Medical Tribune 血栓症特集	新規経口抗凝固薬 -真の適応を探ることが今後の課題	後藤 信哉	循環器内科学
Medical Tribune	REACHレジストリーから見たアテローム血栓症の地域差	後藤 信哉	循環器内科学

小計22件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Current Therapy	血栓性疾患 -薬効薬理と病態整理に基づいた治療戦略の展開 エディトリアル	後藤 信哉	循環器内科学
Current Therapy	抗血栓薬総論	後藤 信哉	循環器内科学
Current Therapy	血栓症疾患の病態の理解と抗血栓薬の開発の現況	後藤 信哉	循環器内科学
Thrombosis Medicine	大規模臨床試験からみた予防的抗凝固療法	後藤 信哉	循環器内科学
Circulatio Journal	Effect of body position on skin perfusion pressure in patients with severe peripheral arterial disease.	篠崎 法彦	循環器内科学
Cardiovasc Interv and Ther	Reocclusion caused by stent fracture implanted in the subclavian artery ostium: a case report.	篠崎 法彦	循環器内科学
Intern Med	A case in which sarcoma was diagnosed two years after stent placement to treat right iliac vein stenosis that accompanied severe unilateral leg edema.	篠崎 法彦	循環器内科学
Intern Med	The effectiveness of skin perfusion pressure measurements during endovascular therapy in determining the endpoint in critical limb ischemia.	篠崎 法彦	循環器内科学
J Invasive Cardiol.	Feasibility of 6 Fr intra-aortic balloon pumping via the femoral or brachial approach.	松陰 崇	循環器内科学
J of Arrhythmia.	Gaglionated plexiアブレーションによる肺静脈入口部における心房細動中の電気生理学的影響	森田 典成	循環器内科学
Am J Roentgenol	Balloon-occluded retrograde transvenous obliteration of gastric varices: use of CT-guided foam sclerotherapy to optimize technique.	加川 達弘	消化器内科学
J Steroid Biochem Mol Biol	Involvement of multiple elements in FXR-mediated transcriptional activation of FGF19.	加川 達弘	消化器内科学
J Gastroenterol Hepatol	Is it effective? to How to use it?: the era has changed in probiotics and functional food products against Helicobacter pylori infection	松嶋 成志	消化器内科学
J Gastroenterol Hepatol	Effect of pretreatment with Lactobacillus gasseri OLL2716 on first-line Helicobacter pylori eradication therapy	松嶋 成志	消化器内科学
Clinical Journal of Gastroenterology	Vaginal bleeding in a patient with type C liver cirrhosis without a past history of laparotomy: successful treatment with partial splenic artery embolization	渡辺 勲史	消化器内科学
Hepatol Res	Weight-based high-and low-dose ribavirin in combination with peginteron $\alpha$ -2b therapy for genotype 2 chronic hepatitis C:A randomized trial	峯 徹哉	消化器内科学
Clinical Journal of Gastroenterology	Interhepatic cholangiocellular carcinoma and hepatocellular carcinoma developed after a 6-year sustained virological response to interferon therapy for chronic hepatitis C	峯 徹哉	消化器内科学
Journal of vascular and intervention radiology.	Carbon Dioxide (CO <sub>2</sub> ) vs Iodinated Cintrast Digital Substraction Angiography during Balloon-occluded Retrograde Transvenous Obliteration (BRTO)Using Foam Sclerosant for Gastric Varices	峯 徹哉	消化器内科学
肝臓	17年間の経過で増大した肝原発カルテノイド腫瘍の一例	峯 徹哉	消化器内科学
臨床神経	乳癌肝転移に対するカベシタピンおよびシクロフォスファミドの長期化学療法が原因と思われる発症性白質脳症を生じた1例	吉井 文均	神経内科学
International Journal of Clinical Medicine	A Patient with Intravenous Immunoglobulin-Responsive Lower Motor Neuron Syndrome	吉井 文均	神経内科学
睡眠医療	マット型睡眠計の開発と睡眠点数を用いた睡眠状態の評価	吉井 文均	神経内科学

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
睡眠医療	マット型睡眠計の有用性に関する検討	吉井 文均	神経内科学
Journal of Stroke and Cerebrovascular Diseases	Chronic Kidney Disease in Patients with Ischemic Stroke	高橋 若生	神経内科学
Tokai J Exp Clin Med	The relationship between cerebral microbleeds on T2*-weighted gradient-echo magnetic resonance images and hemorrhagic transformation with intravenous tissue plasminogen activator.	高橋 若生	神経内科学
Internal Medicine	Significance of the presence of metabolic syndrome in patients with asymptomatic arteriosclerosis affecting the aorta and the cerebral, extra-cranial carotid and coronary arteries.	高橋 若生	神経内科学
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Appearance of WBC-platelet complex in acute ischemic stroke, predominantly in atherothrombotic infarction	石川 達也	神経内科学
分子脳血管病	注目される病態関連分子「G-CSF」	瀧澤 俊也	神経内科学
Nephrol Dial Transplant	Effects of cinacalcet treatment on serum soluble Klotho levels in haemodialysis patients with secondary hyperparathyroidism.	駒場 大峰	腎・代謝内科学
Am J Kidney Dis	Cost-effectiveness of cinacalcet hydrochloride for hemodialysis patients with severe secondary hyperparathyroidism in Japan.	駒場 大峰	腎・代謝内科学
Scand J Clin Lab Invest	Vitamin D supplementation in renal disease: Is calcitriol all that is needed? Scand J Clin Lab Invest	駒場 大峰	腎・代謝内科学
Nat Rev Nephrol	The role of FGF23 in CKD: with or without Klotho.	駒場 大峰	腎・代謝内科学
Kidney Int	Vitamin D and secreted Klotho: a long-awaited panacea for vascular calcification?	駒場 大峰	腎・代謝内科学
J Bone Miner Res	Cost-effectiveness of alendronate for the treatment of osteopenic postmenopausal women in Japan.	駒場 大峰	腎・代謝内科学
Journal of the American Society of Nephrology	Liver Angiotensinogen Is the Primary Source of Renal Angiotensin II	松阪 泰二	腎・代謝内科学
Journal of Nephrology	Expression of transcription factor Snai1 and tubulointerstitial fibrosis in progressive nephropathy	梅園 朋也	腎・代謝内科学
Tokai J Exp Clin Med.	A Variant of Lymphocytic Infundibulo-Neurohypophysitis Presenting with Unique Clinical and Radiological Features.	關 敏郎	内分泌内科学
Endocr J.	The onset of antineutrophil cytoplasmic antibody-associated vasculitis immediately after methimazole was switched to propylthiouracil in a woman with Graves' disease who wished to become pregnant.	關 敏郎	内分泌内科学
Progress in Medicine	CKD患者の骨ミネラル代謝異常に対する対策	中村 道郎	移植外科学
CEN Case Rep	Primary omental pleomorphic liposarcoma identified at autopsy in a living donor kidney transplant recipient.	白井 博之	移植外科学
Bioanalysis	A toxicological perspective on the use of spin column extraction to detect drugs and metabolites in biological matrices	斉藤 剛	救命救急医学
Journal of Separation Science	Sequential extraction of inorganic arsenic compounds and methyl arsenate in human urine using mixed-mode monolithic silica spin column coupled with gas chromatography-mass spectrometry	斉藤 剛	救命救急医学
Tokai J Exp Clin Med	Electrical defibrillation outcome prediction by waveform analysis of ventricular fibrillation in cardiac arrest out of hospital patients	中川 儀英	救命救急医学
Tokai J Exp Clin Med.	The Efficacy of Early anticoagulant Therapy for Venous Thromboembolism in Polytrauma Patients in the acute Phase	中川 儀英	救命救急医学

小計22件



雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Aerospace and Electronic Systems	Elevation Angle of Quasi-Zenith Satellite to Exceed Limit of Satellite Visibility of Space Diversity which consisted of Two Geostationary Satellites	中島 功	救命救急医学
日本遠隔医療学会雑誌	福島原子力発電所事故と無線局運用規則第二百二十九条-放射線被曝軽減を目指して-	中島 功	救命救急医学
日本遠隔医療学会雑誌	フェージングシミュレーションによる鳥装着用S帯送受信モジュールの伝搬特性の解析	中島 功	救命救急医学
日本遠隔医療学会雑誌	鳥装着生体データ計測モジュールの試験とその評価	中島 功	救命救急医学
日本遠隔医療学会雑誌	鳥装着用S帯送受信モジュールの変調方式・通信帯域に関する研究	中島 功	救命救急医学
日本遠隔医療学会雑誌	緊急時の医療における刑法第35条、第37条の法的な課題と展望—東日本大震災という緊急事態の発生への対応との関連において	中島 功	救命救急医学
日本遠隔医療学会雑誌	鳥装着用S帯送受信に関連したアンテナ開発とその評価	中島 功	救命救急医学
The 8th International Conference on Multimedia Information Technology and Applications (MITA2012)	A Study on the Influence of Foliage with Microwave	中島 功	救命救急医学
The 8th International Conference on Multimedia Information Technology and Applications (MITA2012)	A Study on Mental Sweating Reflect from Multimedia Contents	中島 功	救命救急医学
2012 IEEE 14th International Conference on e-Health Networking, Applications and Services (Healthcom)	A Study on New Ku-band Digital Transponder- Built-in Terminal to the Leg Ring to Track Avian Influenza -	中島 功	救命救急医学
2012 IEEE 14th International Conference on e-Health Networking, Applications and Services (Healthcom)	Required EMS Channels via Satellite Communications after Major Disaster	中島 功	救命救急医学
日本救急医学会関東地方会雑誌	東日本大震災での事務連絡「外国の医師免許を有する者の医療行為の取り扱いについて」の法的な課題と展望	中島 功	救命救急医学
BURN SURGERY AND RESEARCH	The Estimation of Tissue Loss During Tangential Hydrosurgical Debridement	猪口 貞樹	救命救急医学
General Thoracic and Cardiovascular Surgery	Localized malignant pleural mesothelioma	中野 隆之	呼吸器外科学
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	A phlebolith in the anterior portion of the masseter muscle	加藤 久視	口腔外科学
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Peripheral ameloblastoma of the lower molar gingiva: A case report and immunohistochemical study	加藤 久視	口腔外科学
Oral Surgery Oral Medicine Oral Pathology Oral Radiology	Development of follicular lymphoma of the cervical lymph nodes in a postoperative patient with tongue cancer	山崎 浩史	口腔外科学
Oral Surgery Oral Medicine Oral Pathology Oral Radiology	Concurrent onset of an eosinophilic ulcer of the oral mucosa with peripheral eosinophilia in a human T-cell leukemia virus type 1 carrier	山崎 浩史	口腔外科学
Journal of Oral and Maxillofacial Surgery	Lung Metastases of Epithelial-Myoepithelial Carcinoma of the Parotid Gland Successfully Treated with Chemotherapy: A Case Report (Web上で公開中)	山崎 浩史	口腔外科学
Pediatrics International	Japanese guidelines for the management of intussusception in children, 2011	上野 滋	小児外科学
Pediatric Surgery International	Ventrally dislocated attachment of the ovarian suspensory ligament, a risk factor for tubal occlusion as a postoperative complication of inguinal hernia: efficacy of laparoscopic inguinal hernia repair for preventing tubal damage	平林 健	小児外科学
Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	A Case of Isolated Paraaortic Lymph Node Recurrence from Colon Cancer Successfully Treated with Chemoradiotherapy	安田 聖栄	消化器外科学

小計22件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Significant Clinical Response of Advanced Colon Cancer to Peptide Vaccine Therapy:A Case Report	安田 聖栄	消化器外科学
日本内視鏡外科学会雑誌	新しいreduced-port surgery用細径鉗子の開発	小澤 壯治	消化器外科学
Esophagus	Initial experience of individualized chemoradiotherapy for superficial esophageal cancers based on the sentinel lymph node concept	小澤 壯治	消化器外科学
Annals of Surgical Oncology	Incidence and Risk Factors of Postoperative Delirium in Patients with Esophageal Cancer	小澤 壯治	消化器外科学
Journal of Gastroenterology	New invasive patterns as a prognostic factor for superficial esophageal cancer	千野 修	消化器外科学
Surg Today	An annular pancreas associated with carcinoma of the papilla of Vater: report of a case	中郡 聡夫	消化器外科学
痔臓	IPMN由来浸潤癌とIPMN併存癌	中郡 聡夫	消化器外科学
日本外科感染症学会雑誌	痔体尾部切除における手術部位感染例の検討	中郡 聡夫	消化器外科学
Clin Cancer Res.	Phase I trial of a glypican-3-derived peptide vaccine for advanced hepatocellular carcinoma: immunologic evidence and potential for improving overall survival.	中郡 聡夫	消化器外科学
J Hepatobiliary Pancreat Sci.	Compliance with and effects of preoperative immunonutrition in patients undergoing pancreaticoduodenectomy	中郡 聡夫	消化器外科学
痔臓	痔癌に対する術後補助化学療法の効果と動脈浸潤の疑われたBorderline resectable痔癌の治療成績	中郡 聡夫	消化器外科学
臨床画像	MRIを用いた急性腹症小腸閉塞診断	貞廣 莊太郎	消化器外科学
Surgery Today	Optimal suture materials for contaminated gastrointestinal surgery: does infection influence the decrease of the tensile strength of sutures?	貞廣 莊太郎	消化器外科学
癌の臨床	Stage II,III中下部直腸腺癌に対する化学放射線療法の成績と今後の展望	貞廣 莊太郎	消化器外科学
臨床外科	直腸癌に対する、術前に放射線を用いる集学的治療の成績	貞廣 莊太郎	消化器外科学
Cancer chemotherapy and pharmacology	Association of right-sided tumors with high thymidine phosphorylase gene expression levels and the response to oral uracil and tegafur/leucovorin chemotherapy among patients with colorectal cancer.	貞廣 莊太郎	消化器外科学
Kampo Medicine	Efficacy of Kampo formula tokishigyakukagoshuyushokyo for cold syndrome evaluated with a novel clinical method using a patient-based questionnaire database	田中 彰	消化器外科学
日本大腸肛門病学会雑誌	大学病院における全身疾患を伴う内痔核患者に対する硫酸アルミニウムカリウム・タンニン酸(ALTA)硬化療法 of 長期効果と安全性の検討	田中 彰	消化器外科学
European Journal of Cardio-Thoracic Surgery	Long-term results and mid-term features of left ventricular reconstruction procedures on left ventricular volume, geometry, function and mitral regurgitation .	長 泰則	心臓血管外科学
Biomaterials	Cartilage repair in transplanted scaffold-free chondrocyte sheets using a minipig model	海老原 吾郎	整形外科
日本整形外科学スポーツ医学会雑誌	重量級柔道選手の膝関節可動域の検討-前十字靭帯再建術との関係に着目して-	高垣 智紀	整形外科
BMC Musculoskeletal Disorders	Human telomerase reverse transcriptase and glucose-regulated protein 78 increase the life span of articular chondrocytes and their repair potential	佐藤 正人	整形外科

小計22件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Biomaterials	Repair of articular cartilage defect with layered chondrocyte sheets and cultured synovial cells	佐藤 正人	整形外科
整形外科	ナノ秒パルスレーザー	佐藤 正人	整形外科
Journal of Orthopaedic Research	MicroRNA-199a-3p, microRNA-193b, and microRNA-320c are correlated to aging and regulate human cartilage metabolism	佐藤 正人	整形外科
日本整形外科スポーツ医学会雑誌	膝後十字靭帯再建術と高位脛骨骨切り術を同時に施行した一例	三谷 玄弥	整形外科
臨床整形外科	椎間板内療法	持田 讓治	整形外科
脊椎脊髄ジャーナル	書評 「脊椎装具に強くなる！ Basic and Tips」	持田 讓治	整形外科
今日の治療指針 2013年版	職業性腰痛	持田 讓治	整形外科
Spine	Homologous mesenchymal stem cells in induced degenerative intervertebral discs in a whole organ culture system.	酒井 大輔	整形外科
Nature Communications	Exhaustion of nucleus pulposus progenitor cells with ageing and degeneration of the intervertebral disc	酒井 大輔	整形外科
日本マイクロサージャリー学会誌	軟部組織損傷を伴う下腿開放骨折に対する深下腹壁動脈穿通枝皮弁の治療経験	小林 由香	整形外科
骨折	手舟状骨偽関節における低出力超音波パルスの治療経験	小林 由香	整形外科
肩関節	上腕骨近位端骨折に対する角度可変式ロッキングプレートを用いた低侵襲手術後の変形癒合(内反変形・大結節高位)の検討	大見 博子	整形外科
Computer Aided Surgery	Application of a navigation system for contouring anatomical plasty of the distal end of the humerus	池田 全良	整形外科
Brain and Behavior	The relationship between nerve conduction velocity and fiber morphology during peripheral nerve regeneration.	池田 全良	整形外科
関東整災誌	腰椎穿刺後に発症した脊髄硬膜外海綿状血管腫の1例	渡辺 雅彦	整形外科
Surgical Science	The Efficacy of Modified Expansive Open-Door Laminoplasty for Cervical Myelopathy	東 永康	整形外科
東日本整形災害外科学会誌	交通外傷における四肢長管骨骨折の傾向	内山 善康	整形外科
骨折	下肢骨骨幹部骨折に対する早期髓内固定治療—安全な初期治療を目指して—	内山 善康	整形外科
肩関節	外傷性肩関節前方不安定症における骨性Bankart損傷の修復状態—3D-CTでの評価—	内山 善康	整形外科
日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会雑誌	MIS TKA術後におけるトラネキサム酸関節内投与の有効性と安全性	浜橋 恒介	整形外科
Arthritis Res Ther	The effects of oxygen tension and antiaging factor Klotho on Wnt signaling in nucleus pulposus cells.	檜山 明彦	整形外科
関東整形災害誌	急性脊髄硬膜外血腫の検討	檜山 明彦	整形外科

小計22件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Breast Cancer	Women prefer adjuvant endocrine therapy to chemotherapy for breast cancer treatment.	新倉 直樹	乳腺・内分泌外科学
Cancer	Retrospective analysis of antitumor effects of zoledronic acid in breast cancer patients with bone-only metastases.	新倉 直樹	乳腺・内分泌外科学
International journal of radiation oncology, biology, physics	Pretreatment staging positron emission tomography/computed tomography in patients with inflammatory breast cancer influences radiation treatment field designs.	新倉 直樹	乳腺・内分泌外科学
Clinical Breast Cancer	A prospective study of bone tumor response assessment in metastatic breast cancer.	新倉 直樹	乳腺・内分泌外科学
Breast Cancer Reserch and Treatment	Adding hormonal therapy to chemotherapy and trastuzumab improves prognosis in patients with hormone receptor-positive and human epidermal growth factor receptor 2-positive primary breast cancer.	新倉 直樹	乳腺・内分泌外科学
Rinsyo Byori	A comparative clinical evaluation of the assay of serum extracellular domain of HER2 protein using a chemiluminescent immunoassay method in breast cancer patients with or without HER2 protein expression in immunohistochemistry	鈴木 育宏	乳腺・内分泌外科学
医学検査	化学発光免疫測定法によるHER2 / neu-ECD測定の基礎的検討および臨床的有用性	鈴木 育宏	乳腺・内分泌外科学
Acta Neurochir (Wien).	The subdiaphragmatic cistern: historic and radiconatomic findings.	小松 文成	脳神経外科学
Neurosurgical review	Endoscopic telovelar approach to the fourth ventricle: anatomic study.	小松 文成	脳神経外科学
Journal of Neurosurgery	Endoscopic approaches to the trigeminal nerve and clinical consideration for trigeminal schwannomas: a cadaveric study.	小松 文成	脳神経外科学
European urology	Robotic transrectal ultrasonography during robot-assisted radical prostatectomy	小路 直	泌尿器科学
泌尿器科紀要	副作用状況に合わせたSunitinib投与によりComplete Responseを得ることができた腎細胞癌多発肺転移の1例	小路 直	泌尿器科学
泌尿器外科	腹腔鏡下腎部分切除術	星 昭夫	泌尿器科学
Int J Urol	High-intensity focused ultrasound for prostate cancer	内田 豊昭	泌尿器科学
泌尿器科紀要	健診の腹部超音波にて発見された膀胱炎症性偽腫瘍の1例	内田 豊昭	泌尿器科学
臨床麻酔	脊椎脊髄外科麻酔の問題点 4. 側弯症手術における術中麻酔管理と術後疼痛管理	金田 徹	麻酔科学
神奈川医学会雑誌	最近の麻酔のトレンド	金田 徹	麻酔科学
蘇生	抗凝固療法を施行し得なかった肺血栓塞栓症の周術期管理の一例	金田 徹	麻酔科学
LISA (Life Support and Anesthesia)	徹底分析シリーズ: デスフルラン2 十分な鎮痛の併用でデスフルランは深く -呼吸器合併症のリスクや交感神経刺激作用を考慮した管理を-	金田 徹	麻酔科学
Journal of Nutritional Science and Vitaminology	Effects of intravenous amino acids on anesthesia-induced hypothermia in ovariectomized rats.	金澤 正浩	麻酔科学
日本臨床麻酔学会誌	麻酔導入時に冠動脈攣縮で発症したロクロニウムによるアナフィラキシーショック (Kounis症候群)の1例	金澤 正浩	麻酔科学
Journal of anesthesia	A prospective randomized multicenter comparative study of BLM-240 (desflurane) versus sevoflurane in Japanese patients.	金澤 正浩	麻酔科学

小計22件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Progress in Medicine	8. 運動器疾患における病病・病診連携 2)ペインクリニックと他科との連携	山崎 一	麻酔科学
麻酔	頭蓋内出血合併帝王切開の2症例	西山 純一	麻酔科学
Surgery Today	The effects of the early administration of sivelestat sodium, a selective neutrophil elastase inhibitor, on the postoperative course after radical surgery for esophageal cancer	西山 純一	麻酔科学
日本手術医学会誌	チームで作る手術体位 -合併症を防ぐには- 側臥位・腹臥位時に生じる頭部・顔面の諸問題への取り組み	西山 純一	麻酔科学
Journal of Anesthesia	Unexpected difficult intubation owing to a tracheal web in a patient with past history of a Fontan procedure.	西山 純一	麻酔科学
Jpn J Rehabil Med	神経筋疾患・脊髄損傷の呼吸リハビリテーションガイドライン作成に向けて	花山 耕三	リハビリテーション科学
BMC Neuroscience	The correlation between motor impairments and event-related desynchronization during motor imagery in ALS patients.	笠原 隆	リハビリテーション科学
Muscle and Nerve	Premotor potential study in carpal tunnel syndrome	児玉 三彦	リハビリテーション科学
Somatosens Mot Res	Use of a cane for recovery from backward balance loss during treadmill walking	正門 由久	リハビリテーション科学
Somatosens Mot Res	Age-related differences in cognitive function for interlimb coordination during split-belt walking: A pilot study.	正門 由久	リハビリテーション科学
Gait Posture	Anticipatory postural adjustments contribute to age-related changes in compensatory steps associated with unilateral perturbations.	正門 由久	リハビリテーション科学
Int J Neurosci	Comparison of the after-effects of transcranial direct current stimulation over the motor cortex in patients with stroke and healthy volunteers.	正門 由久	リハビリテーション科学
J Appl Physiol	Contraction level-related modulation of corticomuscular coherence differs between the tibialis anterior and soleus muscles in humans.	正門 由久	リハビリテーション科学
J Nucl Cardiol.	Simultaneous dual-isotope imaging based on an artificial neural network for evaluating myocardial perfusion and fatty acid metabolism	橋本 順	画像診断学
Circulation Journal	Study of the association between an anomalous superior vena cava and horseshoe kidney	市川 珠紀	画像診断学
Radiographics	Syndromes associated with vascular tumors and malformations: a pictorial review.	丹羽 徹	画像診断学
Case reports in perinatal medicine.	Supratentorial hemorrhage suggested on susceptibility-weighted magnetic resonance imaging in an infant with hydranencephaly.	丹羽 徹	画像診断学
J Neurosurg Pediatr.	Primary cerebellar histiocytic sarcoma in a 17-month-old girl	丹羽 徹	画像診断学
Pediatr Radiol.	Periventricular nodular heterotopia is related to severity of the hindbrain deformity in Chiari II malformation.	丹羽 徹	画像診断学
Int J Radiat Oncol Biol Phys.	Treatment Outcomes, Growth Height, and Neuroendocrine Functions in Patients with Intracranial Germ Cell Tumors Treated with Chemoradiation Therapy.	丹羽 徹	画像診断学
眼科臨床紀要	アドヒアランス不良な多剤併用緑内障治療眼に対する配合剤への切り替え効果の検討	河合 憲司	眼科学
眼科手術	低優膜白内障術後1カ月における眼瞼下垂の検討	河合 憲司	眼科学

小計22件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
あたらしい眼科	25ゲージ眼内レンズ縫着用鑷子の有用性の検討	河合 憲司	眼科学
臨床眼科	2剤併用緑内障治療患者に対するトラボプロスト/チモールマレイン酸点眼剤への切り替え効果の検討	嶋村慎太郎	眼科学
Gynecologic Oncology	Phase II study of concurrent chemoradiotherapy with high-dose-rate intracavitary brachytherapy in patients with locally advanced uterine cervical cancer: Efficacy and toxicity of a low cumulative radiation dose schedule	三上 幹男	産婦人科学
関東連合産科婦人科学会誌	腹腔鏡下手術にて治療した粘液性境界悪性腫瘍を合併した未熟奇形腫の一例 A case of immature teratoma with mucinous borderline tumor treated by laparoscopic surgery	杉山 太郎	産婦人科学
International Journal of Gynecological Cancer	Enhanced Expression of Sulfatide, a Sulfated Glycolipid, in Well-Differentiated Endometrial Adenocarcinoma	杉山 太郎	産婦人科学
Journal of Gynecologic Surgery	Isolated Tubal Torsion in Adolescence: Case Report and Review	石本 人士	産婦人科学
Acta Histochem Cytochem	Long term prognostic implication of expression of glucose transporter-1 and hexokinase II in patients with stage I uterine leiomyosarcoma	村松 俊成	産婦人科学
日気食	リドカイン局注療法が著効した咽頭収縮筋過緊張によるシャント発声不能例	大上 研二	耳鼻咽喉科学
Acta Otolaryngol	Prevention of wound complications in salvage pharyngolaryngectomy by the use of well-vascularized flaps	大上 研二	耳鼻咽喉科学
頭頸部癌	経口的咽頭頭部分切除術後の嚥下機能について	大上 研二	耳鼻咽喉科学
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	食道入口部が持続的に開大していた3症例	大上 研二	耳鼻咽喉科学
MB ENT	口腔底腫脹の鑑別診断	大上 研二	耳鼻咽喉科学
音声言語医学	職業歌手にみられる急性炎症時の音声障害への対処	田村 悦代	耳鼻咽喉科学
日気食会報	声帯ポリープの臨床統計	田村 悦代	耳鼻咽喉科学
音声言語医学	声帯内自家脂肪注入術	田村 悦代	耳鼻咽喉科学
Int J Pediatr Otorhinolaryngol Extra	Asynchronous multiple presentations of salivary mucous cysts in a child.	濱田 昌史	耳鼻咽喉科学
Tokai J Exp Clin Med	Home monitoring using portable polygraphy for perioperative assessment of pediatric obstructive sleep apnea syndrome.	濱田 昌史	耳鼻咽喉科学
日本小児循環器学会雑誌	アンギオテンシン受容体拮抗薬(ARB)は川崎病モデルマウスにおける冠動脈炎を抑制した Angiotensin Receptor Blockade Inhibited Coronary Artery Inflammation in a Murine Model of Kawasaki Disease	菅沼 栄介	小児科学
日本小児血液がん学会雑誌	内分泌に関するフォローアップガイドー日本小児内分泌学会CCS委員会ー	石黒 寛之	小児科学
Biol Blood Marrow Transplant.	Decreased Serum Testosterone Levels in Long-Term Adult Survivors with Fatty Liver after Childhood Stem Cell Transplantation.	石黒 寛之	小児科学
最新精神医学	慢性統合失調症に対するpaliperidone徐放剤の臨床評価ならびに患者満足度調査	三上 克央	精神科学
Pharmaceuticals	Influence of Maternal Bifidobacteria on the Development of Gut Bifidobacteria in Infants	三上 克央	精神科学

小計22件

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Asian Journal of Psychiatry	Frequency and clinical features of borderline personality disorder in adolescent suicide attempts in Japan	三上 克央	精神科学
General Hospital Psychiatry	Clinical features of suicide attempts in adults with autism spectrum disorders	三上 克央	精神科学
Psychiatry and Clinical Neurosciences	Study of the efficacy and safety of switching from risperidone to paliperidone in elderly patients with schizophrenia	三上 克央	精神科学
Japanese Journal of Clinical Oncology	Re-irradiation for Metastatic Brain Tumors with Whole-brain Radiotherapy	秋庭 健志	放射線治療科学
癌の臨床	脳転移に対する全脳再照射	秋庭 健志	放射線治療科学
Neoplasma	An analysis of the survival rate after radiotherapy in lung cancer patients with bone metastasis: is there an optimal subgroup to be treated with high-dose radiation therapy?	小松 哲也	放射線治療科学
Chest	Severe COPD Is Correlated With Mild Radiation Pneumonitis Following Stereotactic Body Radiotherapy	國枝 悦夫	放射線治療科学
The British Journal of Radiology	Comparison of clinical, tumour-related and dosimetric factors in grade 0-1, grade 2 and grade 3 radiation pneumonitis after stereotactic body radiotherapy for lung tumours	國枝 悦夫	放射線治療科学
Lung Cancer	Stereotactic body radiotherapy (SBRT) for solitary pulmonary nodules clinically diagnosed as lung cancer with no pathological confirmation: Comparison with non-small-cell lung cancer	國枝 悦夫	放射線治療科学
J Radiat Res	Evaluation of beam hardening and photon scatter by brass compensator for IMRT	國枝 悦夫	放射線治療科学
Radiother Oncol	Dose volume histogram analysis of focal liver reaction in follow-up multiphasic CT following stereotactic body radiotherapy for small hepatocellular carcinoma	國枝 悦夫	放射線治療科学
Chest	Reassessment of Declines in Pulmonary Function 1 Year or More after Stereotactic Body Radiotherapy (SBRT)	國枝 悦夫	放射線治療科学
Clinical Breast Cancer	Outcomes of Clinically Node-Negative Breast Cancer Without Axillary Dissection: Can Preserved Axilla Be Safely Treated With Radiation After a Positive Sentinel Node Biopsy?	國枝 悦夫	放射線治療科学
MEDICAL IMAGING TECHNOLOGY	Motion Detection System with GPU Acceleration for Stereotactic Radiosurgery	國枝 悦夫	放射線治療科学
Journal of Radiotherapy in Practice	Multiple myeloma relapse in the irradiated liver: involvement of hepatocyte growth factor akin to that after hepatocyte transplantation	國枝 悦夫	放射線治療科学
Lung Cancer	Evaluation for local failure by (18)F-FDG PET/CT in comparison with CT findings after stereotactic body radiotherapy (SBRT) for localized non-small-cell lung cancer	國枝 悦夫	放射線治療科学
International Journal of Radiation Oncology*Biophysics	Acceptable Toxicity After Stereotactic Body Radiation Therapy for Liver Tumors Adjacent to the Central Biliary System	國枝 悦夫	放射線治療科学
Radiological Physics and Technology	Dose calculation with a cone beam CT image in image-guided radiation therapy	國枝 悦夫	放射線治療科学
合計			282件

小計18件

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	猪口 貞樹
管理担当者氏名	廣瀬 利美雄

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 ①病院日誌、②各科診療日誌、③処方せん、④手術記録、⑤看護記録、⑥検査所見記録、⑦エックス線写真、⑧紹介状、⑨退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		①、②伊勢原総務課 ③薬剤部 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨診療情報管理課	①、②・・・年度別 ③・・・年度別 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨・・・詳細は別紙
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	伊勢原人事課	年度別 処方箋の種類及び月別
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	伊勢原研究支援課	
	高度の医療の研修の実績	伊勢原人事課	
	閲覧実績	伊勢原総務課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	伊勢原総務課 薬剤部		
第規一則号第一に掲げる十の十一の第一項各号及び第九條の二十三第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全対策課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全対策課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全対策課	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全対策課	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療安全対策課	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	院内感染対策室	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療安全対策課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全調査課	



		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則 第一 条の 十一 第一 項各 号及 び第 九条 の二 十三 第一 項第 一号 に掲 げる 体制 の確 保の 状況	院内感染のための指針の策定状況	院内感染対策室
		院内感染対策のための委員会の開催状況	院内感染対策室
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	院内感染対策室
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	院内感染対策室
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療機器安全管理責任者（診療技術部長）
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	廣瀬 利美雄 (事務部長)
閲覧担当者氏名	岡名 秀夫 (診療情報管理課長)・石橋 利昭 (総務課長)
閲覧の求めに応じる場所	伊勢原総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医 師	延 0件
	歯 科 医 師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	66.6%	算定期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数	21,900人	
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数	17,487人	
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数	6,555人	
	D: 初診の患者の数	51,486人	

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。  
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 当院における安全管理に関する基本的考え方 私たち教職員は、全ての行為に対して常に適度な緊張感を持ち、危機管理意識を維持し、安全な医療サービスを提供できるよう努める。</li><li>2. 医療に係る安全管理のための委員会およびその他医療機関内の組織に関する基本的事項<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 医療に係る医療安全管理体制の確保及び推進を図るため、医療安全管理委員会を設置し、医療安全管理委員会の総括の下に、特定な事項を検討するため、各種の委員会並びに分科会を置く。</li><li>(2) 医療に係る安全管理を行う部門として、医療監査部（医療安全対策課・医療安全調査課・院内感染対策室）を置き、医療安全に係る企画立案・評価・職員の安全管理に関する意識の向上等職種横断的に指導するため専任医療安全管理者を医療安全対策課に配置する。</li></ol></li><li>3. 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針 医療安全に係る研修を「医療安全・感染防止セミナー」と位置づけ全教職員に対して、以下の研修を実施する。 なお、新規採用、異動、出向終了者及び臨床研修医に対する研修は別途実施する。<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 医療安全に関する事項</li><li>(2) 感染防止対策に関する事項</li><li>(3) 医薬品関連に関する事項</li><li>(4) 医療機器関連に関する事項</li><li>(5) その他重大な事象が発生した事項</li></ol></li><li>4. 当院における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 インシデントやアクシデントが発生した場合は、速やかに規定の様式により、医療監査部へレポートを提出する。提出されたレポートが診療録及び看護記録に基づき記載されているかを専任医療安全管理者が検証する。 なお、重要と思われるレポートについては、レポート検討会で検証し、医療安全管理委員会に諮る。さらに、対策が必要な事象については、RCA（根本原因分析）或いは事故調査委員会で検証する。</li><li>5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 当該者の健康回復に全力を尽くすことを優先し、可及的速やかに上司に連絡し判断を仰ぎ、必要に応じて院内に緊急情報を発信し処置を行なう十分な人員を確保する。</li><li>6. 医療従事者と患者との間の情報共有に関する基本方針 （患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針を含む）医療安全対策マニュアルは、当院のホームページ及び病院情報システム端末に掲載し、いつでも情報が取得できる環境を構築し公開する。 また、患者からの医療の安全管理及び安全対策等についての質問等があれば積極的に情報を開示する。</li><li>7. 患者からの相談への対応に関する基本方針 患者・家族からの相談に適切に応じる体制を確保するために、総合相談室に相談窓口を設置し、安全管理体制の確保について、関係部署に改善等の指導をする。</li><li>8. その他医療安全の推進のために必要な基本方針 各部署にリスクマネージャーを配置し、医療安全管理委員会で決定した医療安全に係る事項を所属員へ周知させる。また、安全情報としてセイフティ・トピックスの発行並びに各種ガイドラインの策定を行い教職員に周知する。</li></ol>	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 委員構成（委員：30名、事務局：3名） 医療監査部長（委員長）、専任医療安全管理者、医師（内科学系・外科学系・専門診療学系）、臨床研修部、</li></ol>	

看護部（部長、次長、医療安全対策委員）、薬剤部、医薬品安全管理責任者、診療技術部、医療機器安全管理責任者、院内感染対策室、専任院内感染対策責任者、医療機器・呼吸ケア管理センター、事務（医療監査部、総務課、診療情報管理課、用度管理課、医事課）

2. 医療安全管理委員会の開催状況

実施：平成24年4月10日、平成24年5月14日、平成24年6月11日、平成24年7月9日、平成24年8月13日、平成24年9月10日、平成24年10月9日、平成24年11月12日、平成24年12月10日、平成25年1月11日、平成25年2月12日、平成25年3月11日

3. 主な内容

- (1) 提出されたインシデント/アクシデントレポートの検討
- (2) 医療に係る医療安全の諸規程の整備
- (3) 重大な問題が発生した事象に対する事故調査委員会の設置
- (4) 重要な対策が必要な事象に対する「RCA（根本原因分析）検討会」の実施
- (5) 医療安全・感染防止セミナーの企画、実施及びセイフティ・トピックスの発行
- (6) 医療安全対策チーム設置の検討
- (7) 東海大学医学部附属病院群への医療安全に関する周知事項の審議
- (8) リスクマネージャー会で検討する事項の審議及びリスクマネージャー会の実施
- (9) 医療安全対策マニュアル及び医療安全基本マニュアル（携帯版）の策定
- (10) 医療安全月間の企画
- (11) 医薬品の安全管理体制及び医療機器の保守点検・安全使用に関する体制の確保について医薬品関連分科会並びに医療機器関連分科会で策定した事項を協議する
- (12) 院内感染防止対策委員会で策定される院内感染対策の体制の確保について連携する
- (13) 厚生労働省への提出事象の分類
- (14) 厚生労働省への医療機器に関する提言事象の抽出
- (15) 前各号に掲げたもののほか委員長が必要と認めた事項

③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

年10回

・ 研修の主な内容：

1. 第1回医療安全・感染防止セミナー（医療安全の日セミナー）：平成24年4月9日  
「昭和大学病院の安全管理」「サイトビジット受審結果の報告」
2. 第2回医療安全・感染防止セミナー：平成24年5月11日  
「全身感染予防のための口腔ケア」「摂食・嚥下障害：誤嚥性肺炎のリスクと管理について」「血液型のダブルチェック～異型輸血防止対策～」
3. 第3回医療安全・感染防止セミナー：平成24年6月6日  
「手術前の手洗いと正しい服装」「規制医薬品の安全管理」「医療安全のための診療録記載方法」
4. 第4回医療安全・感染防止セミナー：平成24年7月10日  
「終末期医療の決定プロセスに関するガイドライン」「当たり前褥瘡対策」「薬剤師による感染対策活動の展開」
5. 第5回医療安全・感染防止セミナー：平成24年9月4日  
「当院における食の安全管理体制について」「医薬品安全管理の院内巡視報告」「診療記録等の記載について」
6. 第6回医療安全・感染防止セミナー：平成24年10月15日  
「アウトブレイク発生時における ICT 連携の効果」「エアーシューター使用時の注意点について」「医療機器・呼吸ケア管理センターにおける機器のトラブル対応」
7. 第7回医療安全・感染防止セミナー：平成24年11月9日  
「多剤耐性緑膿菌多発の総括」「暴言、暴力への対応」「医薬品安全使用のための業務手順書について」
8. 第8回医療安全・感染防止セミナー：平成25年1月10日  
「褥瘡治療に関して」「呼吸訓練器具（トライボール・コーチ2）の使い方」「今冬の流行感染症について」
9. 第9回医療安全・感染防止セミナー：平成25年2月18日

「流行感染症の動向と対策」「最近の事例からみた個人情報保護に関する注意点」  
「2012 年度医療安全対策のまとめ」

10. 第 10 回医療安全・感染防止セミナー（看護部合同報告）：平成 25 年 3 月 6 日

「医療機器、転倒転落防止、チューブ、検査/患者誤認/クリニカルパス」

「創感染、呼吸器関連、尿路感染、MRSA サーベイランス、血流感染、環境整備、標準予防策、医材」

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (  有 ) ・ 無 )
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：
  1. 各年度のレポート報告提出枚数
    - 1) 平成 11 年度：2,892 枚 2) 平成 12 年度：5,534 枚 3) 平成 13 年度：5,132 枚
    - 4) 平成 14 年度：5,179 枚 5) 平成 15 年度：5,634 枚 6) 平成 16 年度：5,517 枚
    - 7) 平成 17 年度：5,398 枚 8) 平成 18 年度：5,416 枚 9) 平成 19 年度：5,685 枚
    - 10) 平成 20 年度：6,064 枚 11) 平成 21 年度：6,173 枚 12) 平成 22 年度：6,060 枚
    - 13) 平成 23 年度：5,263 枚 14) 平成 24 年度：4,845 枚
  2. 発生した事故等の医療安全管理委員会への報告  
インシデント/アクシデントレポート取扱い基準に則り、月別一覧表を作成し、特に検討等が必要な事象を（医療監査部長・次長、専任医療安全管理者）が抽出して、レポート検討会に諮る。  
レポート検討会で検討された対策案等を医療安全管理委員会へ具申している。
  3. 事故等の収集・分析による組織としての改善策の企画立案及びその実施状況の評価と情報の共有
    - (1) 月別にインシデント/アクシデントレポートを各事象（CV 関連・気道関連・ドレーン関連・化学療法関連・医療機器関連・転倒転落関連・医薬品関連）ごとに統計・解析し、各種委員会（病院運営会議・診療科長会・診療協議会）、RM 会、セミナー等で注意を喚起している。
    - (2) レポート検討会で提案された対策案等を医療安全管理委員会で審議し、さらに検討・対策が必要な事象は、根本原因分析（RCA）・各分野の医療安全対策チーム（CV 関連・気道関連・ドレーン関連・医薬品関連・医療機器関連・転倒転落関連・肺血栓塞栓症関連・抗凝固薬服用中止関連・医療 KYT）で対策案等を検討している。
    - (3) 上記で検討された対策案等は、各種委員会（病院運営会議・診療科長会・診療協議会）・RM 会・セミナー・セイフティ・トピックス等で周知している。
  4. 重大事故発生時の病院管理者への報告及び再発防止策（背景要因・根本原因分析）
    - (1) 重大な事故が発生した場合は、手順に従い、速やかに病院長に報告する。また、インシデント/アクシデントレポートとは別に、詳細な事例報告書を 24 時間以内に提出させ、病院長へ報告している。
    - (2) 事象に応じて、根本原因分析（RCA）・事故調査委員会・事故検証委員会・外部評価委員会を立ちあげ再発防止策を講ずる。
  5. 診療記録等監査  
診療録等の記載から医療過程においてどのような影響があったか。また、診療録記載以外にも、医療の安全や患者満足度、適正な医療の実施などの評価を隔月で 6 回/年、診療記録等監査として定期開催している。

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況  有 ( 1 名 ) ・ 無

⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況  有 ( 1 名 ) ・ 無

⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況  有 ・ 無

・ 所属職員：専任（6名：非常勤1名含む）兼任（4名）

・ 活動の主な内容：

1. 医療監査部の事務に関すること。
2. 医療安全教育の事務に関すること。
3. 医療安全セミナーの実施運営に関すること。
4. 医療安全の各種委員会の事務に関すること。
5. 医療の安全と質の確保に関すること。
6. 医療安全レポートに関すること。

7. 医療安全に関する官公庁への届出及び報告に関すること。

8. 診療記録等監査の事務に関すること。

9. その他医療安全の事務に関すること。

⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

有 ・ 無

## 院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有 無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <p>1. 院内感染対策に関する基本的考え方          私たち東海大学医学部付属病院において医療に従事する者は、全ての行為に対して常に適度な緊張感を持ち、危機管理意識を維持し、患者診療における院内感染防止対策のため努力する。</p> <p>2. 院内感染対策のための委員会その他の組織に関する基本事項          院内感染防止対策委員会は、「医療法施行規則：平成19年4月1日付け改正公布」「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律：いわゆる感染症法」と「医療法」および院内感染対策管理のための施設基準に基づき、東海大学医学部付属病院（以下「病院」という）における病院内感染者の取り扱いおよび管理に関する事項を定め、病院感染による事故の発生を防止し、併せて病院内環境の保全を図ることを目的として設置する。すなわち、本委員会の目的は、病院における院内感染の実情を把握し、その発生・蔓延を防止する対策を立案して、医学部長および病院長にその実施を提言することにある。</p> <p>3. 院内感染対策のための従事者に対する研修に関する基本方針          (1) 感染対策担当者および感染対策チームは、施設全体の職員（委託業者を含む）を対象として、定期的に院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。新採用職員（途中採用者を含む）において、採用時に随時、院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。          (2) 感染対策担当者は、院内感染の増加が疑われる、あるいは確定した場合、介入の手段として、部署（診療単位）や職種を限定して、院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。          (3) リンクドクターとリンクナースは連携して、各診療領域における一般医療スタッフに対して感染防止対策上の問題認識向上と啓発指導を図る。</p> <p>4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針          (1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。          (2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生報告書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。          (3) 「感染症法」に規定される届出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。</p> <p>5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針          (1) 院内感染の発生動向の監視（サーベイランス）を実施し、動向の分析に基づき、対策を立案し、改善のための方策を実施する（コンサルテーション）。          (2) 院内感染発生時の対応手順を明確化し、文書として「院内感染防止対策マニュアル」に記述し、院内感染発生時には迅速に対応できるようにする。</p> <p>6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針          院内感染対策のための指針（マニュアル）は、全職員が随時参照できるように、病院情報システム用端末の「掲示板」に掲載してある。また、指針（マニュアル）は、患者が閲覧できるように、病院のホームページにも掲載してある。指針の詳細についての質問があれば、積極的に開示する旨、マニュアルの「序論」に掲載してある。</p> <p>7. その他の医療機関内における院内感染対策の推進のための必要な基本方針          (1) 院内感染対策の推進のために必要な方策を明確化し、文書として「院内感染防止対策マニュアル」に記述し、院内感染発生を未然に防ぐ、また発生時に蔓延を防ぐようにする。          (2) 院内感染対策室（院内感染担当者）では、感染症の発生状況を把握し、発生状況で重要な動向や患者発生については、病院全体で情報を共有化するよう情報提供する。</p>	

② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p>1. 委員の構成（委員：17名、事務局：4名） 院内感染防止対策委員長、委員医師6名（内科学系、外科学系、専門診療学系）、事務部3名、看護部3名、薬剤師1名、栄養科1名、臨床検査技師2名、事務局4名（院内感染対策室）</p> <p>2. 主な内容：</p> <p>(1) 感染症の地域流行などの感染症情報の把握と提供に関すること。  (2) 院内感染発生の監視・疫学調査および情報の提供に関すること。（細菌培養・薬剤感受性などの情報）  (3) 感染症発生の届け出に関する業務およびその情報の保管に関すること。  (4) 病院環境汚染の把握、医薬品や医療機器汚染の監視・指導に関すること。  (5) 抗菌薬・消毒剤の使用状況の把握・適正使用の指導に関すること。  (6) 院内の感染対策や感染制御の立案・実行・評価に関すること。（院内感染防止対策マニュアル）  (7) 感染対策全般に関するコンサルテーションや指導・教育に関すること。  (8) 院内感染防止対策に係わる経費算定・管理に関すること。  (9) その他、病院長の指示する業務、あるいは委員会決定事項の遂行に関すること。</p> <p>3. 感染対策委員会の開催状況  実施：平成24年4月24日、平成24年5月22日、平成24年6月26日、平成24年7月24日、平成24年8月28日、平成24年9月25日、平成24年10月23日、平成24年11月27日、平成24年12月25日、平成25年1月22日、平成25年2月26日、平成25年3月26日</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年10回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>*実施した研修会</p> <p>1. 第1回医療安全・感染防止セミナー（医療安全の日セミナー）：平成24年4月9日 「サイトビジット受審結果の報告」</p> <p>2. 第2回医療安全・感染防止セミナー：平成24年5月11日 「全身感染予防のための口腔ケア」</p> <p>3. 第3回医療安全・感染防止セミナー：平成24年6月6日 「手術前の手洗いと正しい服装」</p> <p>4. 第4回医療安全・感染防止セミナー：平成24年7月10日 「薬剤師による感染対策活動の展開」</p> <p>5. 第5回医療安全・感染防止セミナー：平成24年9月4日 「当院における食の安全管理体制について」</p> <p>6. 第6回医療安全・感染防止セミナー：平成24年10月15日 「アウトブレイク発生時におけるICT連携の効果～救命救急センターでのMRSA事例報告～」</p> <p>7. 第7回医療安全・感染防止セミナー：平成24年11月9日 「多剤耐性緑膿菌多発の総括」</p> <p>8. 第8回医療安全・感染防止セミナー：平成25年1月10日 「今冬の流行感染症について」</p> <p>9. 第9回医療安全・感染防止セミナー：平成25年2月18日 「流行感染症の動向と対策」</p> <p>10. 第10回医療安全・感染防止セミナー（看護部合同報告）：平成25年3月6日 「手術創感染、手指衛生サーベイランス、尿路感染、環境整備、血流感染、呼吸器関連肺炎、標準予防策、医材について」</p>	



④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況

- ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有 無)
- ・ その他の改善のための方策の主な内容：

1. 病院における発生状況の報告等の整備

- (1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。
- (2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生報告書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。
- (3) 「感染症法」に規定される届出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。

2. その他の改善のための方策の主な内容

耐性菌発生時の病棟別、診療科別動向調査を行い、薬剤使用状況との解析による各部署へのフィードバック、さらに担当医に対するコンサルテーションや病棟ラウンドによる感染防止対策。

## 医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年44回
<p>・研修の主な内容：</p> <p>(1)研修医に対する医薬品関連の講話(年1回)</p> <p>(2)新人看護師に対する講義(年1回)</p> <p>(3)救命救急センターにおける麻薬・筋弛緩薬・向精神薬の管理について(毎月)</p> <p>(4)救命救急センターにおいて研修医・看護師への抗菌薬の基礎(15回/年)</p> <p>(5)中央手術室における重点管理薬品の管理について(隔月)</p> <p>(6)中央手術室における薬品管理について(年1回)</p> <p>(7)医療安全・感染防止セミナー</p> <p>①規制医薬品について(年1回)</p> <p>②医薬品安全管理の巡視報告(年1回)</p> <p>③医薬品安全使用のための業務手順書について(年1回)</p> <p>(8)全職員を対象とした「医薬品知識確認のeラーニング」(年1回)</p> <p>(9)栄養科職員に対する薬剤危機管理について(年1回)</p> <p>(10)N-ICU看護師向け薬剤に関する知識(年3回)</p>	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<p>・手順書の作成 (有・無)</p> <p>・業務の主な内容：</p> <p>① 医薬品の採用審査に伴う薬事委員会への関与(月1回)</p> <p>② 採用薬品情報・試用薬品情報の発行(月1回)</p> <p>③ 採用中止情報の発行(2012/10～2013/9:9回)</p> <p>④ 病棟・外来に提致保管されている医薬品の保管および品質管理(年3回)</p> <p>⑤ 抗がん剤のレジメン管理および混合調製(毎日)</p> <p>⑥ 持参薬チェックおよび再調剤(毎日)</p> <p>⑦ 医薬品集および禁忌薬剤集の作成(年1回)</p>	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>(1)医薬品・医療機器等安全情報の配信(2012/10～2013/9:11回)</p> <p>(2)「効能効果」「用法用量」の追加、変更、削除に関するインフォメーションの発行(2012/10～2013/9:9回)</p> <p>(3)DIニュースの発行(2012/10～2013/9:6回)</p> <p>(4)安全性速報の通知(2012/10～2013/9:1回)</p> <p>(5)医療安全情報の配信(2012/10～2013/9:19回)</p>	

## 医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年12回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>*全体研修</p> <p>・医療安全・感染防止セミナー</p> <p>第6回セミナー 医療機器・呼吸ケア管理センターにおける機器の トラブル対応 : 平成24年10月15日</p> <p>第8回セミナー 呼吸練習器具（トライボール・コーチ2）の使い方 : 平成25年1月10日</p> <p>第10回セミナー 看護部合同活動報告（医療機器グループ） : 平成25年3月6日</p> <p>*その他</p> <p>・必要に応じて当該部署にて研修を実施</p> <p>研修の主な内容：①有効性・安全性に関する事項 ②使用方法に関する事項 ③保守点検に関する事項 ④不具合が発生した場合の対応 ⑤法令遵守すべき事項</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の策定 (有・無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>1) 人工心肺装置及び補助循環装置：年1回実施</p> <p>2) 人工呼吸器：年2回実施</p> <p>3) 血液浄化装置：年2回実施</p> <p>4) 除細動装置：年1回実施</p> <p>5) 閉鎖式保育器：年1回実施</p> <p>6) 診療用高エネルギー放射線発生装置：年4回実施</p> <p>7) 診療用放射線照射装置：年2回実施</p> <p>①動作確認 ②精度確認 ③磨耗・損耗箇所確認 ④安全機構確認</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>①医療機器使用時における禁忌情報を“医療安全基本マニュアル（携帯版）”に追加掲載</p> <p>②医療機器関連分科会の指示のもと医療機器全般の不具合、使用、管理方法等について、医療機器安全対策チームで安全性等について検討している</p> <p>③医療機器関連分科会の下部組織としてWGを立ち上げ、医療機器の管理状況、研修の進捗状況を把握するための体制を強化した</p>	

## 診療記録等の保管方法

### 1. 診療記録（含むエックス線写真）の保管基準期間（2012年度改定）

- ① 外来カルテ : 最終受診日から10年間とし、死亡患者の場合は14年間とする。
- ② 入院カルテ : 最終受診日から14年間とする。

※ 上記保管期間を過ぎたもので、教育・研究等で必要とする場合は、別に保管する。

### 2. 紙カルテ（電子媒体保管以前分）の保管方法

- ① 外来カルテ : 2005年10月以前分は、全科1フォルダーの患者ID番号ターミナルデジタル分類保管とする。
- ② 入院カルテ : 1入退院毎製本の患者IDターミナルデジタル分類による分類保管とする。

### 3. エックス線写真類（電子媒体保管以前分）の保管分類方法

- ① 2006年1月以前分は、患者ID番号ターミナルデジタル分類による分類保管とする。